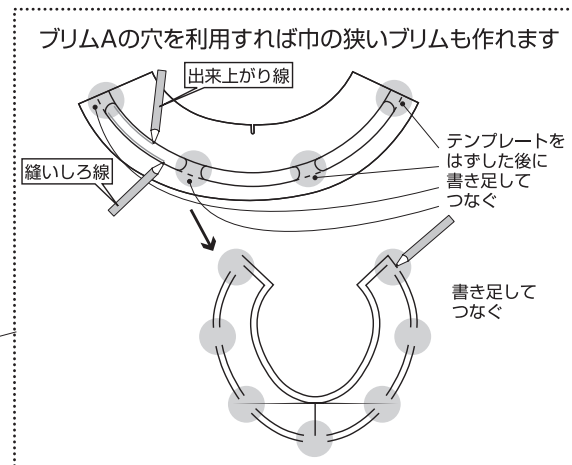
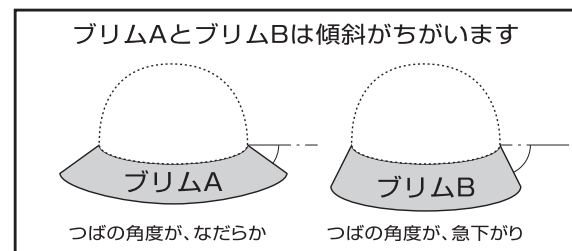
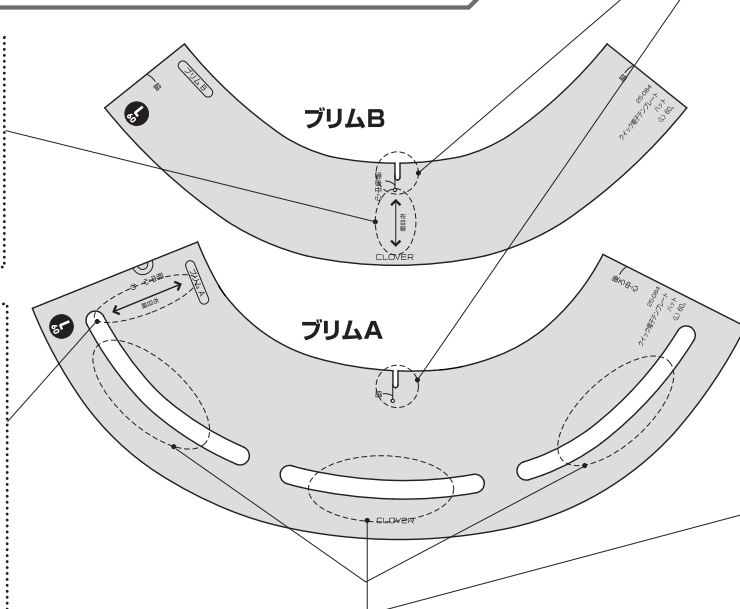
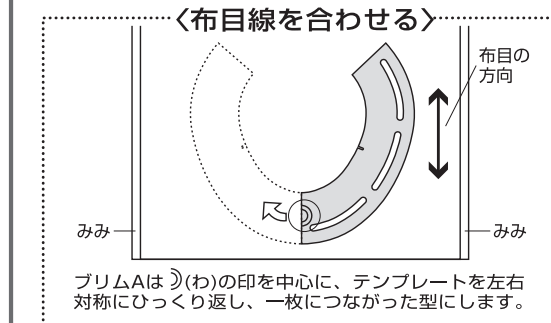
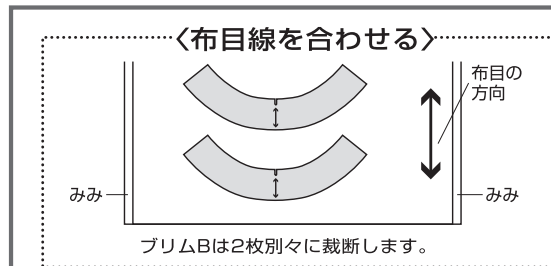
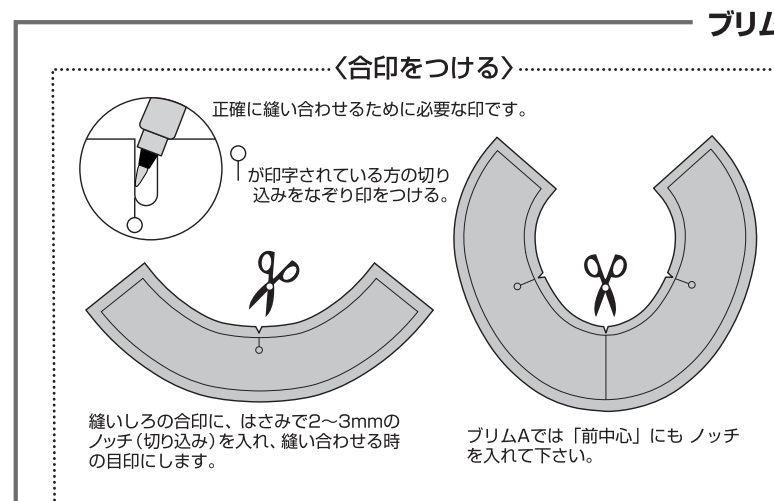
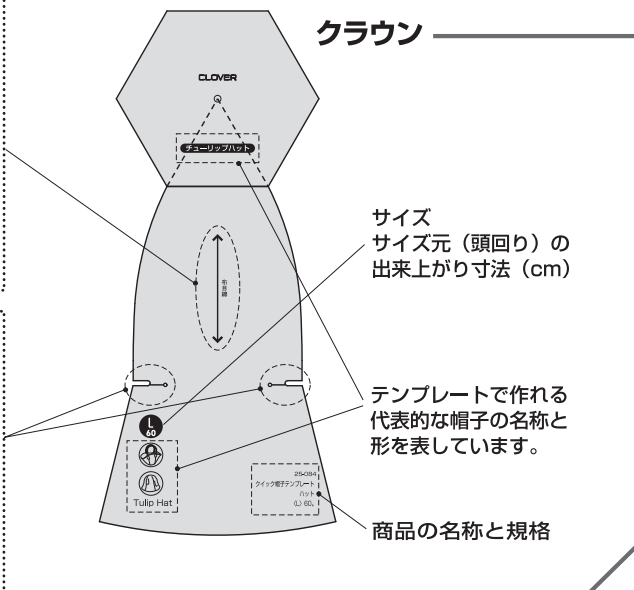
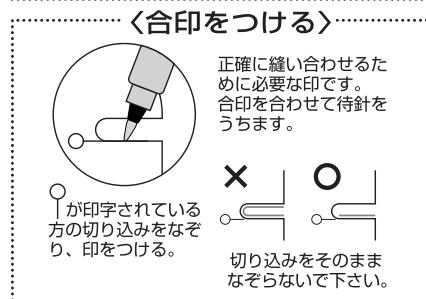
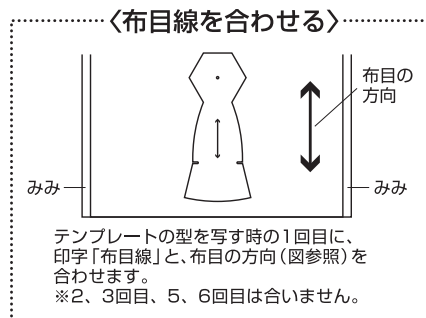


<テンプレートの説明>



サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の・印と合わせてお使い下さい。

<ぬいしろのとり方>

テンプレートの縁に付属の「ぬいしろライナー」をセットします。

ぬいしろライナー

クロバー「水性チャコペン」「布用シャープペンシル」などのペン先を入れ、テンプレートに沿って転がすようにパターンを描きます。

側面の溝にテンプレートをはさみます。

1cmの縫いしろが描けます

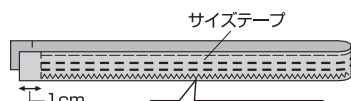
クイック帽子テンプレート

クイック帽子テンプレート

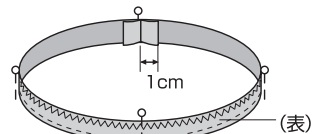
ぬいしろライナー

角の縫いしろが曲線になりますが、裁断の際は、直線に伸ばしたラインでお切り下さい。

<サイズテープの取り付け方>



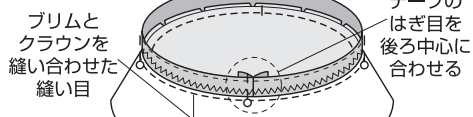
ミシン目の^^^^側を縫い付けて下さい。



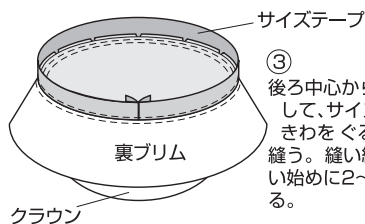
① サイズテープはサイズ元寸法(頭回りの出来上がり寸法)+2cmにカットし、1cmの縫いしろで縫い合わせ、輪にする。

輪をかぶってサイズがフィットするか確認をしましょう。

4等分になるように待針を打ち、前後両脇の合印にする。



② プリムの縫いしろにサイズテープを重ね、前後両端の合印を合わせる。^^^^のステッチ側の端をプリムの縫い目位置に合わせ、待針でとめる。






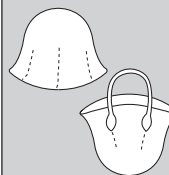
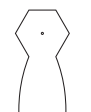
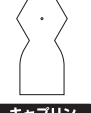
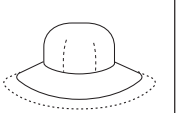
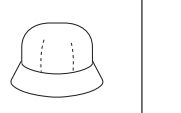
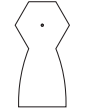
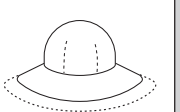
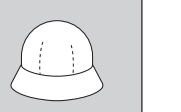
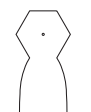
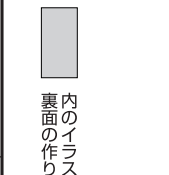




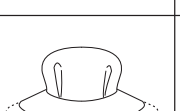

③ 後ろ中心からスタートして、サイズテープのきわをぐるっと一周縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねる。

クラウン

サイズテープ

裏プリム

組み合わせ方で帽子の形のアレンジがいろいろ！

		＜ハット＞にセットされているテンプレート			
		プリム A	プリム A	プリム B	
ハットVにセットされているテンプレート	クラウン	 プリム A	 プリム A	 プリム B	
	ハットVにセットされているテンプレート	 デューリップハット			
	ハットVにセットされているテンプレート	 キャブリン			
ハットVにセットされているテンプレート	ハットVにセットされているテンプレート	 クロッシュ			
	ハットVにセットされているテンプレート	 キャップ			
	ハットVにセットされているテンプレート	 キャスケット ベレー			
	ハットVにセットされているテンプレート	 タック入 キャスケット ベレー			

内イラスト作品は、裏面の作り方に載せている作品です。

※別売の「クイック帽子テンプレート」＜キャップ＞と組み合わせる場合は、同じサイズ（SS.S.M.L）を使用して下さい。

③ 本製品や使用説明書を無断で複製し配布することを禁じます。

クロバー株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5

「お客様係」TEL. (06) 6978-2277 050705

基本のクラウンの作り方

※ ----- : 縫い線を表しています。

1. 生地に接着芯を貼る。
中温 (140~160°) で上から押さえるようにアイロンをあてる。(ドライ: 約10秒)
※接着芯に霧吹をする、熱が伝わりやすく、接着しやすくなります。

2. テンプレートに沿って、出来上がり線を写す。
最初に型を写すときは、布目の方向に布目線を合わせる。
※六角形の中心の穴を支点に回転させ、4. の形が入るか確認して下さい。

3. 付属のぬいしろライナーを使って縫いしろを描く。
六角形の部分がずれないようにしてテンプレートを1/6回転させ、それぞれ出来上がり線と縫いしろを描いていく。

4. 縫いしろラインに沿ってカットする。
丸い角は、直線でカットする。

5. 待針でとめ、立体にしてミシンをかける。
この時点でかぶって、サイズを確認しましょう。

6. アイロンで縫いしろをわる。

豆知識
縫いしろ1箇所につき1mm内側を縫うと、頭回りサイズが2mm小さく、1mm外側を縫うと、2mm大きくなります。(6箇所全てだと12mmの差になります。)

帽子のサイズに関わるので正確に縫う。
六角形の角から、すそまでを縫う。
縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをする。
先の方は片倒し。
ぎりぎりまで切り込みを入れる。

◎裏地も同様にして、作ります。
(裏地に接着芯は必要ありません。)

チューリップハットの作り方

「チューリップハット」テンプレートを使用
合印を合わせながら待針でとめ、ミシンをかける。

表布と裏布を各はぎ目位置に合わせて中表に合わせる。返し口を残して、ミシンで出来上がり線を縫い合わせる。

返し口から表に返す。
返し口の縫いしろを内側に折って、閉じ合わせる。

表に返す時に合印部分の縫いしろに5mmくらいの切り込みを入れる。
きれいに仕上げるコツ
返し縫い

閉じ合わせ方
折り山に直角に糸を渡す。

0.5~0.8cm
縁に表からステッチをかける。

バッグの作り方

はぎ目に合わせる
チューリップハットを逆さにして、好みの持ち手をつける。

キャブリン クロッシュの作り方

* 通常 (サイズテープをつける) とリバーシブルを紹介

キャブリンのブリムの作り方

ブリムA
わを中心にテンプレートをひっくり返して左右対称のブリムを作る。
表布の裏にしっかりと接着芯を貼る。「ブリムA」のテンプレートを使い、出来上がり線を写し、付属のぬいしろライナーで縫いしろを描く。

表裏1枚ずつ作る。
はさみの先で2~3mmの切り込みを入れる。

2枚のブリムを中表に合わせ、縁回りを縫い合わせる。

※この時、合印を忘れずにつける。
(つけ方: 裏面「テンプレートの説明」参照)
縫いしろに切り込み(ノッチ)を入れる。

作り方が選べます

キャブリンのブリムの作り方

- 通常の作り方
- リバーシブルの作り方

クロッシュのブリムの作り方

- 通常の作り方
- リバーシブルの作り方

きれいに仕上げるコツ
アイロンで縫いしろを表布側 (接着芯の貼ってある方) に倒す。
縫いしろを0.5cm巾にカットし、表に返す。

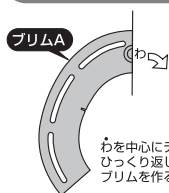
0.5~0.8cm
0.8cm
0.5~0.8cm
サイズ元 (頭回り) の布端から0.8cmの位置にミシンをかけ、縫いしろに1.5cmくらいの間隔で縫い目ギリギリまでの切り込みを入れる。縁回りにステッチをかける。



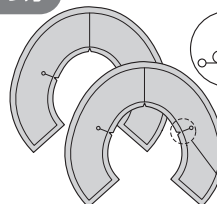
キャブリン クロッシュの作り方

* 通常 (サイズテープをつける)
とリバーシブルを紹介

キャブリンのブリムの作り方



表布の裏にしっかりとした接着芯を貼る。「ブリムA」のテンプレートを
使い、出来上がり線を写し、付属のぬい
しろライナーで縫いしろを描く。

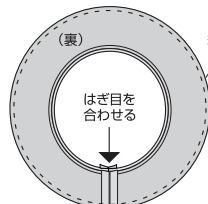


表裏1枚ずつ作る。



*この時、合印を忘れずにつける。
(つけ方:裏面「テンプレートの説明」参照)
縫いしろに切り込み(ノッチ)を入れる。

はさみの先で
2~3mmの切り
込みを入れる。



2枚のブリムを中表に合わせ、
縁回りを縫い合わせる。

作り方が
選べます。

キャブリンのブリムの作り方

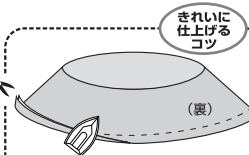
通常の作り方

リバーシブルの作り方

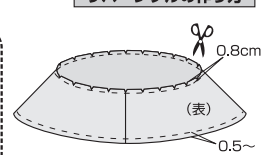
クロッシュのブリムの作り方

通常の作り方

リバーシブルの作り方

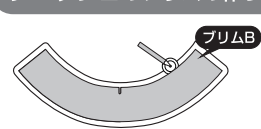


アイロンで縫いしろを表布側(接着芯の貼ってある方)に倒す。
縫いしろを0.5cm巾にカットし、表に返す。



サイズ元(頭回り)の布端から0.8cm
の位置にミシンをかけ、縫いしろに
1.5cmくらいの間隔で縫い目ギリギリ
までの切り込みを入れる。縁回りに
ステッチをかける。

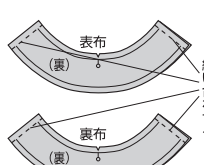
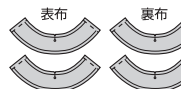
クロッシュのブリムの作り方



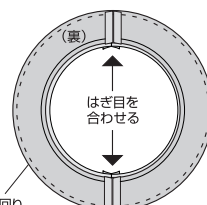
表布の裏にしっかりとした接着芯を貼る。「ブリムB」のテンプレートを
使い、出来上がり線を写し、付属のぬい
しろライナーで縫いしろを描く。
表布、裏布それぞれ、2枚ずつ作る。



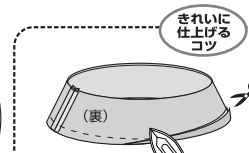
*この時、合印を忘れずにつける。
(つけ方:裏面「テンプレートの説明」参照)
縫いしろに切り込み(ノッチ)を入れる。



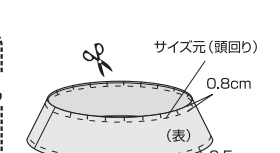
表布、裏布共それぞれ中表に
合わせ、両脇を縫い合わせる。



2枚のブリムを中表に合わせ、
縁回りを縫い合わせる。



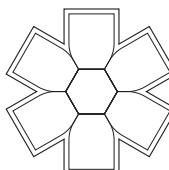
アイロンで縫いしろを表布側(接着芯の貼ってある方)に倒す。
縫いしろを0.5cm巾にカットし、表に返す。



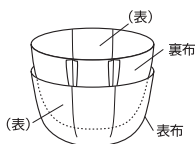
サイズ元(頭回り)の布端から0.8cm
の位置にミシンをかけ、縫いしろに
1.5cmくらいの間隔で縫い目ギリギリ
までの切り込みを入れる。縁回りに
ステッチをかける。

通常 (サイズテープをつける) の作り方

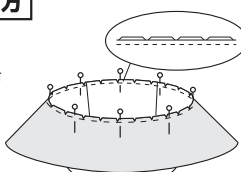
イラストは「キャブリン」
テンプレートを使用



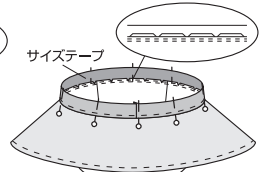
*クラウンの作り方は上記参照



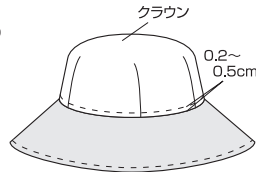
表布の中に裏布を外表に合
わせて入れる。各はぎ目位
置を合わせて、サイズ元(頭
回り)を待針でとめ、布端か
ら0.5cmの位置にミシンを
かける。



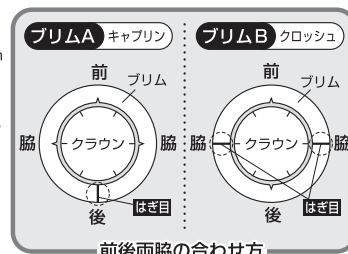
クラウンとブリムを前後両
脇を合わせながら待針でとめ、出来上がり線で縫い合
わせる。



ブリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろに
サイズテープを重ね、出来上がり線のき
わに待針でとめる。サイズテープのきわ
にミシンをかける。
(裏面:「サイズテープの取り付け方」参照)



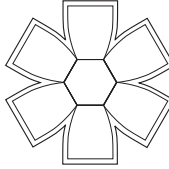
クラウン下端に表から
ステッチをかける。



前後両脇の合わせ方

リバーシブルの作り方

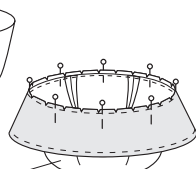
イラストは「クロッシュ」
テンプレートを使用



*クラウンの作り方は上記参照

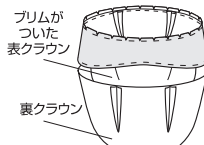


*表裏それぞれの
クラウンに接着芯
を貼って下さい。

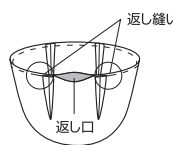


表クラウン

表クラウンにブリムをつける。前後
両端を合わせながら待針でとめ、
出来上がり線で縫い合わせる。



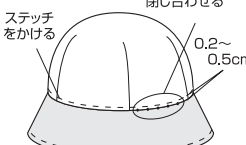
裏クラウンの中に表クラウンを
ブリムごと中表に合わせて入れ、
返し口を残して縫い合わせる。



返し口は8cmくらい残して
おく。返し口の両端は必ず
返し縫いにてしておく。



返し口から表に返す。返し口
の縫いしろを折り、ブリムの
縫いしろに待針でとめる。



返し口を閉じ合わせ、クラウン下
端に表からステッチをかける。